



2019年 5月 10日

各 位

会 社 名 株式会社三井 E&S ホールディングス
代表者名 代表取締役会長 田中 孝雄
(コード：7003、東証第一部)
問合せ先 財務経理部長 三宅 一徳
(TEL 03-3544-3121)

個別業績の前期実績値との差異に関するお知らせ

当社は、2019年3月期（2018年4月1日～2019年3月31日）の個別業績において、前期実績値との間に差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 2019年3月期通期の個別業績と前期実績値との差異（2018年4月1日～2019年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前期実績 (A) (2018年3月期)	百万円 246,798	百万円 △7,720	百万円 △1,694	百万円 △16,729	円 銭 △206.98
当期実績 (B) (2019年3月期)	28,414	16,170	14,916	△49,269	△609.56
増 減 額 (B-A)	△218,384	23,890	16,610	△32,540	—
増 減 率 (%)	△88.5	—	—	—	—

2. 差異の理由

当社は、2018年4月1日付で持株会社体制に移行し、船舶・艦艇事業、機械・システム事業及びエンジニアリング事業を、それぞれ「三井 E&S 造船株式会社」、「株式会社三井 E&S マシナリー」及び「株式会社三井 E&S エンジニアリング」へ承継させました。そのため、個別業績への取り込みの対象から外れ、売上高、営業利益、経常利益に差異が生じています。なお、上記の「当期実績」の「売上高」には、持株会社体制移行により発生した営業収益が含まれております。

また、当期純利益は、エンジニアリング事業の損失計上に伴い、関係会社株式評価損及び関係会社事業損失引当金繰入額を特別損失に計上したことによります。

以上